

「科学技術政策特論」講義案内

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします



平成26年

5月9日 金



16:30-18:00



工学研究院
オープンホール
[B-201]

第6回

地域における新産業創出に向けた 科学技術政策 ～石川県の取り組み～

石川県庁 商工労働部産業政策課長
前田 博貴

前田先生からのメッセージ

石川県には、産業発展の歴史を背景に、繊維産業と機械産業の集積があります。この点に着目し、新産業創出に向けて取り組んでいるのが炭素繊維複合材料分野です。炭素繊維複合材料は、鉄の10倍の強度でアルミの4分の1の軽さでさびないという特性ゆえに、今後、色々な分野での適用が考えられる有望な素材ですが、その特性ゆえに、量産や加工が難しい素材でもあります。まさに、産学官で叡智を結集して技術革新に取り組まなければなりません。

石川県では、こうした産学官の取り組みを進めるべく、地域独自の研究開発ファンドの創設や、国の支援を受けた研究施設の整備、人材の招へいを進めてきたところですが、昨年、国の超大型事業に採択され9年間で総額100億円というビッグプロジェクトが始まりました。石川県の事例を紹介させていただきながら、どのように地域からオールジャパンでイノベーションを創出していくのか、皆様と一緒に考えたいと思います。



前田 博貴 先生

2003年に東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修士課程修了後、経済産業省入省(産業技術環境局環境政策課)、内閣官房情報通信技術(IT)担当室、特許庁総務部総務課、製造産業局化学物質管理課化学物質安全室、カリフォルニア大学サンディエゴ校留学等を経て現職。現在、石川県で、産業政策全般を担当。